

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第5部門第1区分
 【発行日】令和5年3月22日(2023.3.22)

【国際公開番号】WO2022/149225
 【出願番号】特願2022-573850(P2022-573850)

【国際特許分類】

F 0 4 C 1 8 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

F 0 4 C 2 9 / 0 2 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

F 0 4 C 1 8 / 0 2 3 1 1 F

F 0 4 C 1 8 / 0 2 3 1 1 W

F 0 4 C 2 9 / 0 2 3 1 1 H

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月5日(2023.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0008】

本開示に係る圧縮機は、吸入管及び吐出管を備え、外郭を構成するシェルと、シェルの内部に設けられるモータと、モータに取り付けられ、モータの回転力を伝達する軸部と、シェルの内部に固定され、固定係止部が形成された固定スクロールと、軸部の上端部に接続され、モータの回転力によって揺動して固定スクロールと共に冷媒を圧縮する圧縮室を形成し、揺動係止部が形成された揺動スクロールと、吸入ポートを備え、シェルに固定され、固定スクロール及び揺動スクロールを有する圧縮部の少なくとも一部を収容するフレームと、固定係止部に係合する固定側係合部と、揺動係止部に係合する揺動側係合部とを有し、固定側係合部と固定係止部とが係合し、且つ、揺動側係合部と揺動係止部とが係合して固定スクロールと揺動スクロールとの間に設けられ、揺動スクロールの自転を防止するオルダムリングと、を備え、冷媒は、吸入管を通してシェルに吸入され、吸入ポートを通して圧縮部に流入して圧縮された後、吐出管から吐出され、オルダムリングにおける固定側係合部と揺動側係合部との間の環状部に、冷媒が流れる冷媒流路が形成されている。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

40

【請求項1】

吸入管及び吐出管を備え、外郭を構成するシェルと、

前記シェルの内部に設けられるモータと、

前記モータに取り付けられ、前記モータの回転力を伝達する軸部と、

前記シェルの内部に固定され、固定係止部が形成された固定スクロールと、

前記軸部の上端部に接続され、前記モータの回転力によって揺動して前記固定スクロールと共に冷媒を圧縮する圧縮室を形成し、揺動係止部が形成された揺動スクロールと、

吸入ポートを備え、前記シェルに固定され、前記固定スクロール及び前記揺動スクロールを有する圧縮部の少なくとも一部を収容するフレームと、

前記固定係止部に係合する固定側係合部と、前記揺動係止部に係合する揺動側係合部と

50

を有し、前記固定側係合部と前記固定係止部とが係合し、且つ、前記揺動側係合部と前記揺動係止部とが係合して前記固定スクロールと前記揺動スクロールとの間に設けられ、前記揺動スクロールの自転を防止するオルダムリングと、を備え、
前記冷媒は、前記吸入管を通して前記シェルに吸入され、前記吸入ポートを通して前記圧縮部に流入して圧縮された後、前記吐出管から吐出され、

前記オルダムリングにおける前記固定側係合部と前記揺動側係合部との間の環状部に、冷媒が流れる冷媒流路が形成されている

圧縮機。

【請求項 2】

前記冷媒流路は、
 前記固定スクロール側から切り欠かれたものである
 請求項 1 記載の圧縮機。

10

【請求項 3】

前記冷媒流路は、
 前記揺動スクロール側から切り欠かれたものである
 請求項 1 又は 2 記載の圧縮機。

【請求項 4】

前記冷媒流路は、
 前記環状部の外側と内側とを貫通するものである
 請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の圧縮機。

20

【請求項 5】

前記環状部は、
 前記冷媒流路が形成されている部分に設けられる補強部を有する
 請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の圧縮機。

【請求項 6】

前記固定スクロールは、
 中心から外側に渦を巻いている固定渦巻歯を有し、
 前記揺動スクロールは、
 中心から外側に渦を巻いている揺動渦巻歯を有し、
 前記固定側係合部及び前記揺動側係合部が、前記固定渦巻歯又は前記揺動渦巻歯の巻き
 終わりと非対向している
 請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の圧縮機。

30

【請求項 7】

前記固定スクロールは、
 中心から外側に渦を巻いている固定渦巻歯を有し、
 前記揺動スクロールは、
 中心から外側に渦を巻いている揺動渦巻歯を有し、
 前記冷媒流路が、前記固定渦巻歯又は前記揺動渦巻歯の巻き終わりと対向している
 請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の圧縮機。

【請求項 8】

前記冷媒流路は、
 前記環状部の外側から内側に向かって細くなっている
 請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の圧縮機。

40